

文化・スポーツレガシープロジェクトについて

I 文化・スポーツレガシープロジェクトの概要

- 1 文化芸術の力を一層発揮するための環境づくりと人的・経済的交流の推進** 官民一体の文化芸術推進体制を構築し、文化芸術プログラムの企画や文化芸術団体への活動助成、専門人材の育成などにより、県内各地域の特色ある文化芸術のまちづくりを推進
- 2 スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流の推進** 官民一体のスポーツ推進体制の構築により、スポーツを楽しむ環境の整備やアスリート育成の強化、県民の健康増進に向けた取組を推進するとともに、市町村と連携したスポーツによる特色あるまちづくりを推進

II これまでの取組状況

文化スポーツ部設置（H29年度）以降、文化・スポーツの各々の分野で取組を推進

年度	文化芸術分野	スポーツ分野
H29	いわてアール・ブリュット巡回展の開催	いわてスポーツコミッションの設立 県内トップ・プロスポーツチームとの連携
H30	平泉ガイド施設の基本計画策定	運動公園クラミング施設（スピード）完成 岩手県スポーツ推進計画の策定
R1	第3期岩手県文化芸術振興指針の策定 	ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石 運動公園クライミング施設（ボルダリング）完成 
R2	平泉世界遺産登録10周年事業推進 会議の設立 	クライミング第33回リードジャパンカップ 
R3	平泉世界遺産登録10周年事業の実施 「北海道・北東北縄文遺跡群」世界遺産登録 平泉世界遺産ガイドセンター開館  	盛岡南公園野球場（仮称）建設工事着工 東京2020大会 聖火リレー・聖火フェスティバルの実施  

III 令和4年度の具体的な取組

官民一体の文化芸術・スポーツ推進体制の構築

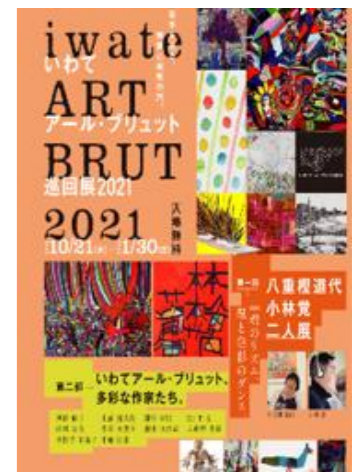
関係機関・関係団体で構成する推進体制を新たに構築し、官民の連携・協働により相乗効果を発揮する文化芸術・スポーツ推進事業を展開

IV 今後の取組方向

各分野において、当面、下記項目を中心とした取組を推進

1 文化芸術分野

- 世界遺産の連携強化
文化資源の活用促進と情報発信の強化
- 障がい者芸術の振興
アール・ブリュット巡回展の実績を生かした民間企業等との連携による取組の強化
- 地域の文化芸術の振興
地域の魅力ある文化芸術の情報発信、復興支援を通じた国内外の音楽家との交流の継続



2 スポーツ分野

- 大規模大会や合宿の誘致
国体やラグビーワールドカップ、東京2020大会のレガシーを生かした大会・合宿の誘致
- プロスポーツファンの拡大
プロスポーツチームと県民との一体感の醸成による地域活性化の推進
- アスリートの県内定着
アスリートの雇用企業の開拓と県内就職希望のアスリートを発掘

